

第3回・第4回懇談会におけるヒアリングについて（案）

1. ゲストスピーカー

第3回及び第4回懇談会において、PRTRに関係する有識者からヒアリングを実施するため、関係各方面からゲストスピーカーを招聘し、話をお伺いすることとしている。各委員からのご意見に基づき、以下のとおり案を作成した。

第3回(7/27 午前)

化学関係の中小規模事業者(調整中)

村田幸雄 氏 WWF ジャパン事務局長

蔵本成洋 氏 福山市環境保全課長

堀井一雄 氏 新潟県環境対策課長

亀屋隆志 氏 横浜国立大学助教授

中西準子 氏 (独)産業技術総合研究所化学物質リスク管理研究センター長

第4回(8/3 午後)

藤原寿和 氏 化学物質問題市民研究会代表

小澤義一 氏 (社)日本電機工業会事業所関連化学物質対策専門委員会副委員長

酒井幹彦 氏 名古屋市公害対策部主幹

2. ヒアリング事項

(1)化管法の施行の状況に関する現状認識について

(例)PRTR データを活用した化学物質の自主管理について

リスクコミュニケーションへの取組について

(2)現行の化管法において解決すべき課題について

(3)今後の化管法のあり方へ向けた提言等について

3. ヒアリングの進め方

各ゲストスピーカーは、上記テーマを中心にプレゼンテーションを実施し、引き続き、委員との質疑応答を行う。プレゼンテーション時間は、一人あたり10分、質疑応答時間は、一人あたり5分を目途とする。